

そのワクチンほんとに必要ですか？

ワクチン政策を疑う

～接種なくても病気なし、接種なければ被害なし？

* 講師 母里 啓子さん (元国立公衆衛生院疫学部感染症室長)

古賀 真子さん (コンシューマネット・ジャパン理事長)

* とき 2017年5月13日 (土)

14:30 開会 (14:00 受付)

16:45 終了 (予定)

* ところ ちえりあ (札幌市生涯学習センター) 2階 中研修室1

西区札幌市西区宮の沢1条1丁目

- 地下鉄～東西線「宮の沢」駅から地下鉄直結道路で徒歩5分です。
 - 自家用車～西友駐車場 (2時間まで無料) をご利用ください。
 - 小樽行き高速バス～札幌駅前発、西町北20丁目下車で徒歩5分です。
- * 参加費 500円 (資料代を含みます)



母里啓子さん

(写真提供：双葉社)



古賀 真子さん

今、予防接種は、生後2か月からワクチンデビュー！

1歳までに15回超！

7歳までに30回！

そして、同時接種も可能！・・・とすすめられています！子どもを、病気から守るために・・・って!?

「ワクチン接種は親のつとめ・・・?」「とりあえず受けておこう・・・?」と思っていますか。しかし、本当にこれらすべてのワクチンは必要なのでしょうか?

ワクチン接種による健康被害の報告が相次ぎ、子宮頸がん予防ワクチンについては大きく社会問題化しています。

子どものいのちを守るため、まずは「知る」ことから。

今回は、感染症や予防接種について情報を知り、どう選択していくのか、また被害者救済制度も学びます。

主催 ワクチントーク北海道 I 女性会議 子どもの健康を考える会
札幌市母と女性教職員の会連絡協議会 子宮頸がん予防ワクチンを考える会
市民ネットワーク北海道 北海道母と女性教職員の会連絡協議会
民主教育をすすめる道民連合 薬害オンブズパーソン会議・タイアップグループ札幌

共催 北海道教職員組合 札幌市教職員組合 北海道退職教職員連絡協議会
札幌市退職教職員連絡協議会 北海道私立学校教職員組合協議会 札幌市立高等学校教職員組合

《問い合わせ先：ワクチントーク北海道 (事務局担当：西田) TEL011-561-8825 まで》